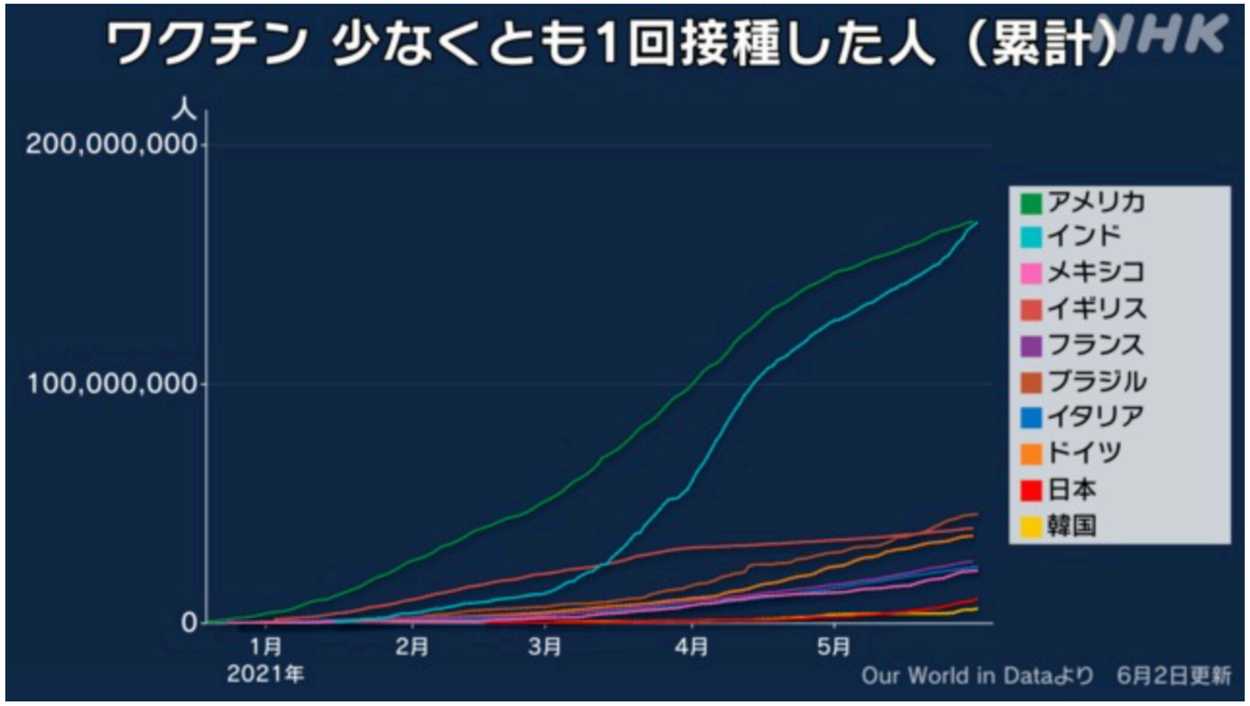
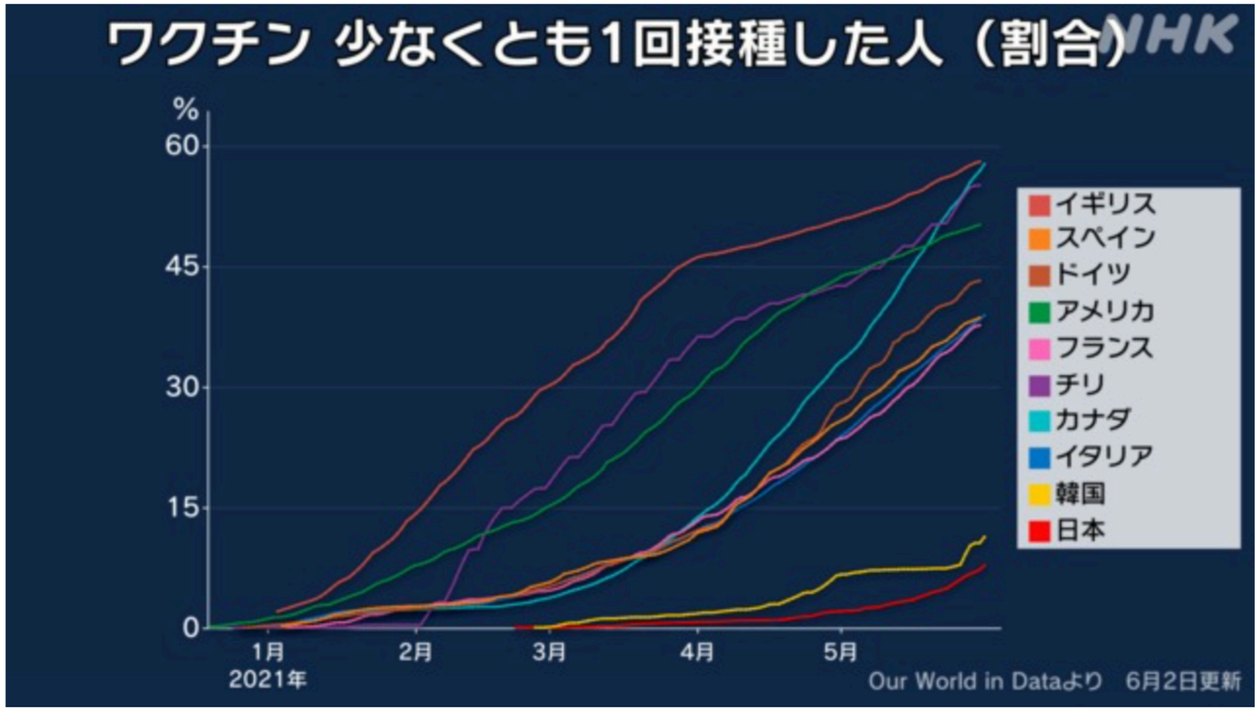
『世界のワクチン接種状況』

TOSHINKAI





『ワクチン接種状況ダッシュボード』

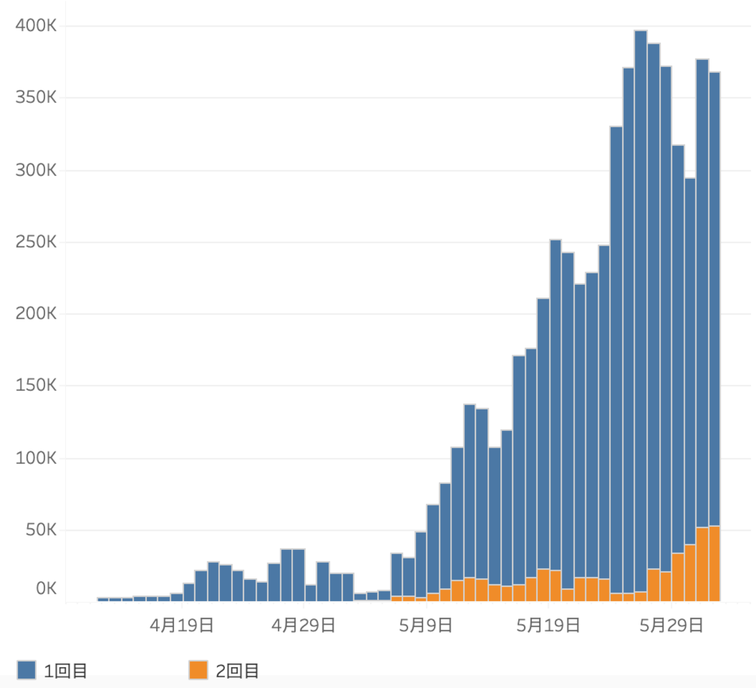
年代
- ◉ すべて
- ○ 65歳以上

人口	127,128,905
接種数	6,204,836
1回目接種数	5,734,023
1回目接種率	4.51%
2回目接種数	470,813
2回目接種率	0.37%

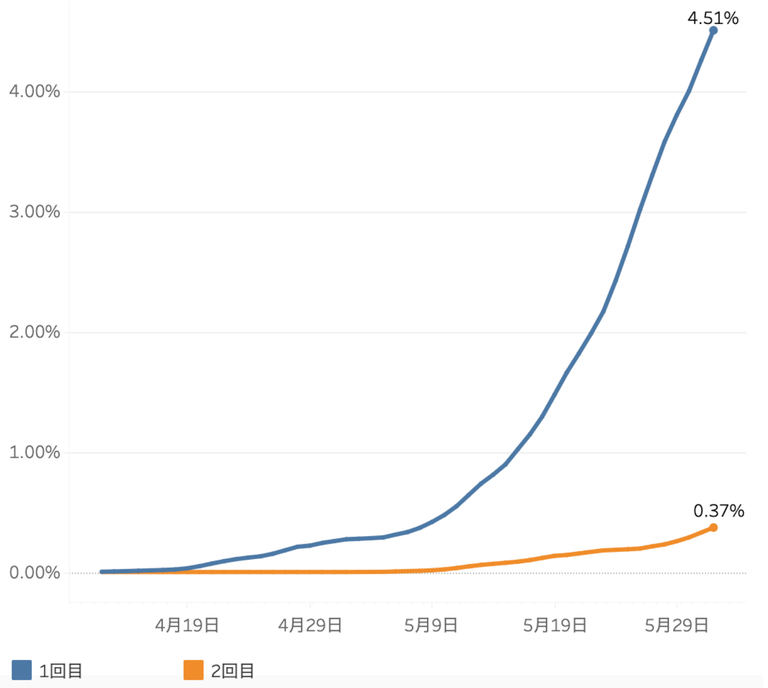
年代
- ○ すべて
- ◉ 65歳以上

人口	35,486,339
接種数	5,918,209
1回目接種数	5,473,781
1回目接種率	15.43%
2回目接種数	444,428
2回目接種率	1.25%

接種数日次推移



接種率日次推移



https://cio.go.jp/c19vaccine_dashboard

政府CIOポータルサイト

コロナワクチンのアナフィラキシー

厚生労働省によると、5月16日までに報告された接種後の症状のうち、国際的な評価指標でアナフィラキシーに該当したのは：146件（1件／4万1900回）

アナフィラキシーを発症した人の86％は20代から50代の女性であった

厚生労働省は現時点で接種体制に影響を与える重大な懸念は認められないとして引き続き接種を進めていくとしている

厚生労働省　報告　2021年5月26日時点

政府見解

TOSHINKAI

5月末時点でワクチンについて「十分な量はすでに確保している
6月末までに1億回分が供給される予定である

6月中に、高齢者への接種の見通しがついた市町村から、基礎疾患がある方々も含め、広く一般にも接種を開始する予定である

9月までにさらに1億回分を上回るワクチンを確保する予定である

1日当たりの接種回数は、５月末時点は40万回から50万回から、6月中旬以降は、100万回に対応できるような体制を整える

菅総理談　2021年5月28日時点

熱中症／感染予防方法

TOSHINKAI

環　境　省
厚生労働省
令和2年6月

熱中症予防 × コロナ感染防止で

「新しい生活様式」を健康に！

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密（密集、密接、密閉）」を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。
暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

熱中症を防ぐために マスクをはずしましょう

ウイルス感染対策は忘れずに！

屋外で
人と2m以上
（十分な距離）
離れている時

マスク着用時は

激しい運動は避けましょう

のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

暑さを避けましょう

・**涼しい服装**、**日傘**や**帽子**
・少しでも体調が悪くなったら、**涼しい場所**へ移動
・涼しい室内に入れなければ、**外でも日陰**へ

のどが渇いていなくても こまめに水分補給をしましょう

1時間ごとにコップ1杯

入浴前後や起床後もまず水分補給を

・1日あたり
1.2L（リットル）を目安に

ペットボトル 500mL 2.5本

コップ約6杯

・大量に汗をかいた時は**塩分**も忘れずに

エアコン使用中も こまめに換気をしましょう

（ エアコンを止める必要はありません ）

注意 **一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません**

・窓とドアなど**2か所**を開ける
・**扇風機**や**換気扇**を併用する

・換気後は、エアコンの温度を**こまめに再設定**

暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で**適度に運動**（「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で**毎日30分程度**）

・毎朝など、**定時の体温測定**と**健康チェック**
・体調が悪い時は、無理せず**自宅で静養**

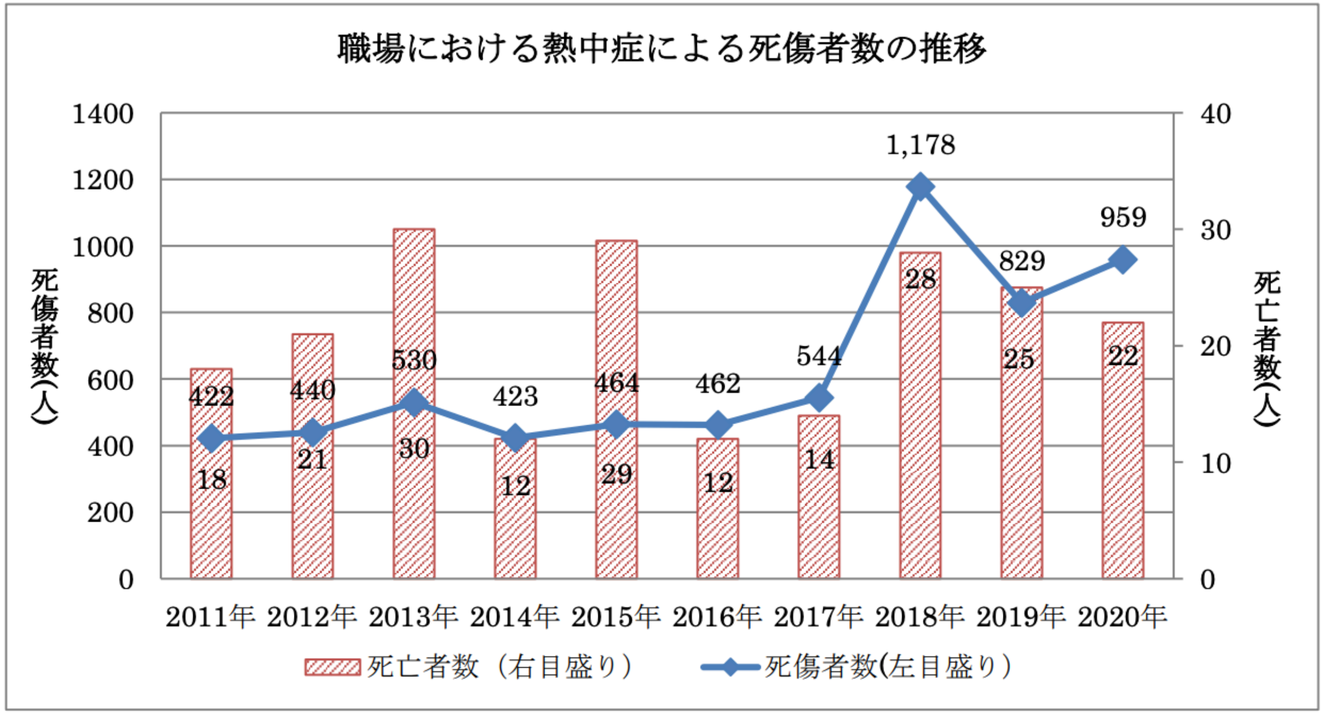
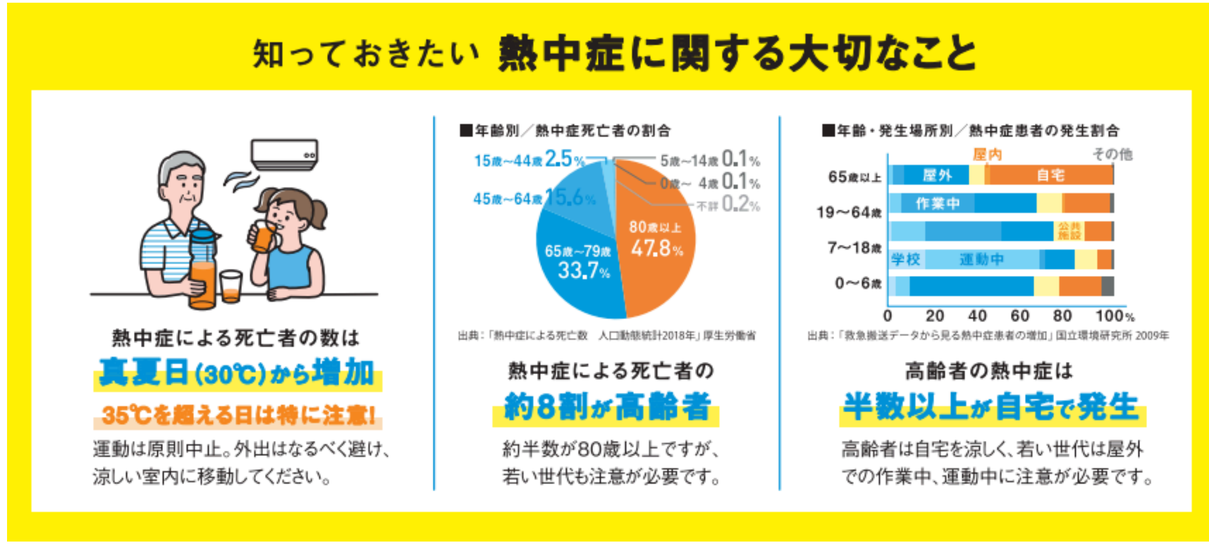
職場における熱中症／熱中症予防方法

TOSHINKAI

職場における熱中症による死傷者数の推移（2011 年～2020 年）　（人）

2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
422 (18)	440 (21)	530 (30)	423 (12)	464 (29)	462 (12)	544 (14)	1, 178 (28)	829 (25)	959 (22)

※（　）内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数である。



令和２年 職場における熱中症による死傷災害の発生状況